

イベントを通して SDGsを考える



11月はSDGsをテーマにしたさまざまなイベントが開催されます。
その中の1つにクローズアップ。活動を通してどんな世界をめざすのか伺いました。



第1回むしゃんよかバンド決定戦 グランプリ

フライハイ
Frei heit(国府高校 軽音楽同好会)
ふくだ しょうご あだち そうた
左/福田 彰悟 さん(3年) 右/足立 蒼太 さん(3年)



「自分たちらしく学び、表現し 世界がもっと良くなったらおもしろい！」

新型コロナウイルス感染症の影響で発表や演奏の機会を失った学生たちが、SDGsをテーマに楽曲を作成し発表するバンドコンテスト「むしゃんよかバンド決定戦」。昨年、第1回予選が開催され14組が参加。グランプリ受賞曲「palette」は、本市の2021年度SDGsテーマソングとして使用されています。

優勝した国府高校 軽音楽同好会「Frei heit」の福田さんによると、「SDGsについて知るほど考えさせられることが多く、通常1日で書ける歌詞に1週間以上かかった」そう。またメロディーもメンバーと一緒に何度もブラッシュアップ。「自分たちの力で暮らしをもっと豊かにしたい」という明るいメッセージを伝えられるように壮大な印象を追求したそうで、「奥深いテーマに真剣に向き合った分、バンドの絆が深まったし、日々を見直すきっかけになりました。」と充実感をにじませます。「動画配信もされるので、出なきゃ損！」と語るのは足立さん。現在、第2回出場バンドを募集中。ぜひ挑戦してみてください！

むしゃんよかバンド決定戦 出場バンド募集中

令和4年2月 決勝開催！
大会の様子は収録配信予定です。

第1回優勝バンドのプロモーション動画
も見られる公式サイトはコチラから→



参加申込受付中 熊本連携中枢都市圏 地球温暖化対策シンポジウム



- 日時/11月19日(金)午後2時~4時
 - 場所/市民会館シアーズホーム夢ホール大会議室
 - 定員/来場100人の他、オンラインでの参加も可能
- 脱炭素社会の実現に向け、行政・事業者・住民それぞれが取り組むべきことについて考えます。
詳しくはコチラから→
(温暖化・エネルギー対策室 ☎096-328-2355)



地産地消フェア2021 とれたて秋の収穫祭

- 日時/11月3日(祝)、4日(木)、9日(火) 午前10時~午後4時
- 場所/びぶれす広場(中央区)

熊本の豊かな地下水で育まれた農水産物を販売します。地産地消を通して、豊かで健康的な生活、海や陸の豊かさについて考えるきっかけに。
(農水ブランド戦略室 ☎096-328-2410)



参加申込受付中 フェアトレード国際フォーラム 2021 inくまもと

- 日時/11月13日(土) 午前10時~
- 場所/市国際交流会館
- 定員/来場100人の他、オンラインでの参加も可能

本市のフェアトレードシティ認定10周年記念事業の一つ。SDGs研究の第一人者である蟹江 憲史さん(慶應義塾大学院教授)の基調講演や事例発表を行います。



かにえ のりちか
蟹江 憲史 さん

基調講演の内容など
詳しくはコチラから→



くまもと フェアトレードマルシェ

- 日時/11月14日(日)
午前10時~午後4時
- 場所/びぶれす広場(中央区)

香り豊かなコーヒーや、カカオ本来の奥深さを感じるチョコレート、心くすぐるおしゃれな雑貨といったフェアトレード関連商品などを取りそろえています。



(国際課 ☎096-328-2070)

詳しくはコチラから

(政策企画課 ☎096-328-2035)



作: 桜田幸子